

会 議 録

会議の名称	令和2年度第1回飯塚市図書館運営協議会
開催日時	令和2年7月16日(木) 14時00分～15時22分
開催場所	イイツカコミュニティセンター3階 学習室303
出席委員	後藤委員、山本委員、瓜生委員、竹本委員、小池委員、賀村委員、高田委員 和多委員 以上8名
欠席委員	下見委員、木村委員
事務局職員	【指定管理者(図書館流通センター)】芳野館長・瓜生統括チーフ 【教育委員会】二石教育部長、安藤生涯学習課長、平田生涯学習課長補佐、村岡中央公民館・図書館係長 田中中央公民館・図書館係
発言者	発言内容
二石教育部長	<p>1 議事に入る前の経過</p> <p>事務局より開会を告げた後、議事に入る前に筑豊教育事務所社会教育室より、ちくほう式「一日一読」のすすめのチラシの説明を行った後、以下の進行を行った。</p> <p>(1) 委嘱状交付・委員自己紹介</p> <p>(本来ならば委嘱状は手渡しで交付するが、今回は新型コロナウイルス感染防止の観点から、机上に用意した。)</p> <p>(2) 教育委員会挨拶</p> <p>今回は、委員の皆様の改選があり、新たに4名の委員の皆様が加わり、6名の委員の皆様とともに、今後2年間、図書館運営協議会に携わっていただけることを心より感謝いたします。図書館は、市民の皆様すべての自己啓発に資するとともに、学習活動を支え、情報の入手、芸術や文学の鑑賞、更には地域文化の創造、地域の課題解決や地域の振興力にも資する場でありながら、だれもが無料でこれを利用することができる施設であります。</p> <p>公立図書館の運営環境は多様化し、財政面・人材面ともに厳しい状況の中、その限られた運営資源において、また、望ましい基準において、どのような工夫をしてサービスを実施して行くのか、地域の特徴を生かした色々な取組を、他市の事例なども踏まえて研究する必要があると考えています。</p> <p>図書館運営やイベント等にもアイデア、工夫などが重要だと考えておりますので、今後とも、委員の皆様には、社会教育、学校教育も含めまして、さまざまな観点から、図書館運営全般に対する率直なご意見を頂き、より良い図書館づくりを進めていきたいと思っております。</p> <p>(3) 事務局職員自己紹介</p> <p>(4) 会長、副会長の選出</p>

<p>生涯学習課長 補佐</p>	<p>立候補者なし。⇒事務局提案（異議なし） 会長に後藤委員、副会長に山本委員を事務局が提案する。 ⇒異議なし。 後藤会長、山本副会長あいさつ</p> <p>2 議事(報告・協議事項) 以降の進行は会長が行う。</p> <p>(前段)「飯塚市図書館運営協議会」の設置及び開催根拠を図書館法及び飯塚市立図書館条例（抜粋）にて説明</p> <p>(1) 令和2年度 飯塚市教育施策要綱について 要綱の中で、図書館行政に関わる部分、本年度における新設・変更箇所、社会教育事業、生涯学習事業に絞り説明を行った。8Pの前段である《いつでも どこでも だれでも 学べる環境づくり》中に新設された『人生100年時代を見据えたライフキャリアの形成を支援する学びの場を提供します。』を重点項目として盛り込んだことの論点説明 図書館行政に関わる部分「読書活動の推進」の説明</p> <p>【質問なし】</p>
<p>中央公民館・図書館係長</p>	<p>(2) 令和2年度生涯学習課所管事務の概要について 資料を基に説明。図書館に係る事業の説明。今年度から、臨時職員、嘱託職員が会計年度任用職員1級、2級となったことの説明</p> <p>【質問】</p>
<p>委員 A</p>	<p>会計年度任用職員は採用試験等あるのか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>⇒採用試験でなく、面接を行っている。</p>
<p>委員 B</p>	<p>雇用期間は、毎年なのか。</p>
<p>生涯学習課長 補佐</p>	<p>⇒1年ごとの更新となっている。</p>
<p>飯塚図書館長</p>	<p>(3) 令和元年度、令和2年度飯塚市立図書館利用状況・業務報告 資料に基づき、指定管理者芳野館長より説明</p> <p>【説明要旨】 ・令和元年度、令和2年2月から令和2年度の5月までの5館の貸出人数・冊数を中心とした利用状況報告</p>

・各種講座・おはなし会・団体貸出・蔵書点検・地域との連携事業・ブックスタートなどの実施予定が2月下旬から新型コロナウイルス感染症対策のため事業がほぼ中止となったことの報告

4月9日から5月18日まで緊急事態宣言を受けて臨時休館
開館後も密を避けるために滞在時間を短くするなどの利用制限を設けている。

おはなし会については、7月から新型コロナウイルス感染症対策のため、フェイスシールド着用等をしながら再開している。

ブックスタートについては、4月から9月4カ月検診が中止のため、会場で渡せない。図書館に取りに来てもらうよう案内している。取りに来ていないところには8カ月検診時に再度案内する予定
調べる学習コンクールについては、昨年度も入選が出た。今年も小学校も協力的、昨年度より応募作品が多いことを願っている。

【質問】

委員 C

臨時休館中、貸出していた本の返却はきちんと戻ってきたのか。

飯塚図書館長

⇒休館中に本の返却期限を迎えるがどうしたらよいかとの問い合わせがたくさんあった。皆とても真面目でした。開館してからの返却をお願いしたところ、現在は通常の返却状態となっている。

委員 C

苦情等の電話はあったのか。

飯塚図書館長

⇒苦情はなかった。休館期間中に、開けてくれというのもほぼなく、励ましの言葉ももらった。開館時は開けてもらってうれしいという声があり、ありがたかった。

委員 D

「おはなし会に関わる時のお願い」が9つあるが、その中で、検温するとあるが、読む人も参加者もどちらも行うという意味なのか。

飯塚図書館長

⇒どちらも。自宅で検温をしてきてもらう。

委員 D

飯塚図書館の和室の広さで、参加者同士の距離1メートル間隔取るのは可能なのか。

飯塚図書館長

⇒定員を絞るので可能。3組が限度と考える。

委員 B

フェイスシールドの準備は、ボランティアが用意するのか。

飯塚図書館長

⇒飯塚図書館で、おはなし会の読書ボランティアさんの分を購入済み。

	<p>1人1枚で、その都度消毒する、紛失を防ぐため各図書館で保管センターでするのはおはなし会とは違うので、各団体でフェイスシールドを準備していただく必要あり。</p>
委員 D	<p>調べる学習コンクールのサポート教室は、3年生以下は保護者同伴が条件。下に子どもがいるが託児はないのか。</p>
飯塚図書館長	<p>⇒小学生対象と限定しているので託児はない。 通常であれば下の子どもも同伴でよかったが、新型コロナウイルス感染症対策の関係で今回は参加人数が増えて密になることを避けるために同伴は断っている。</p>
委員 D	<p>次年度以降も同伴ができなければ、託児についても一考してほしい。</p>
飯塚図書館長	<p>⇒このような、密を避ける状況が続くようであれば考える。 通常であれば、小さい子どもも一緒に参加してもらっている。2時間あるが時間的には、座学が40分程度、あとは館内で本を選ぶ時間となっている。</p>
委員 A	<p>調べる学習コンクールのサポート教室は5館でしているのか。</p>
飯塚図書館長	<p>⇒指定管理者の提案事業であるため、飯塚、ちくほ、庄内の3館でしている。</p>
中央公民館・図書館係長	<p>(4)令和2年度 図書館事業計画について 資料に基づき、中央公民館・図書館係長より説明 【説明要旨】 ・令和2年度の図書館事業計画（事業名・主な内容・開催時期・期間・回数等）について一部抜粋して説明</p>
委員 E	<p>【質問】 ・子どもの読書活動推進の事業がこの計画の中に無いのはどうしてなのか。</p>
中央公民館・図書館係長	<p>⇒生涯学習課事業で取り組んでおり、図書館事業の中には載せていないため。</p>
	<p>(4)その他 ・図書館資料選定委員会の委員2名の選任について ⇒高田委員、和多委員が立候補し決定</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・6月にリニューアルオープンした行橋市図書館の視察について、機会があれば研修をしたいと考えている。 ・8月22日開催予定の中央公民館講座、防災講座について説明 <p>3 閉会 15:22</p>
<p>会議資料</p>	<p>事前配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・(1) 令和2年度 飯塚市教育施策要綱について ・(2) 令和2年度 生涯学習課所管事務の概要について ・(3) 令和元年度、令和2年度飯塚市立図書館利用状況・業務報告 ・(4) 令和2年度 図書館事業計画について <p>当日配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯塚市図書館運営協議会委員名簿 ・飯塚市図書館運営協議会委員・教育委員会名簿 ・飯塚市立図書館条例 ・飯塚市立図書館条例施行規則 ・中央公民館講座 防災講座のチラシ ・筑豊教育事務所 社会教育室より、ちくほう式「一日一読」のすすめ
<p>公開・非公開の別</p>	<p>1 <u>公開</u> 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0人)</p>
<p>その他 (非公開理由等)</p>	